

2024年(令和6年)度
自己推薦型入学試験 問題
語学検定型入学試験 A日程 問題
小 論 文

2023年10月21日 実施

【解答上の注意】 答案は別紙解答用紙に、左横書きで書いてください。

この問題用紙の余白や裏面を下書きなどに利用してもかまいません。

《課題文》

中学や高校の勉強では、ずいぶん暗記をさせられた。歴史の年代や英単語、化学の元素記号など、暗記しなければならないものは、山ほどあった。正直言って、暗記は好きではなかった。数学の問題を解くほうが、よほど楽しかった。暗記は、さして意味もわからずに、ただ繰り返し覚えるだけだから、そう楽しいものであるはずがない。どうしてこんなにもたくさん暗記しなければならないのか。そう思うことがたびたびあった。

意味もわからずに、ただ暗記しても、しょうがないだろうと思われがちだが、じっさいは、結構、暗記は役に立つ。中学のときの世界史で、中国の歴史を習うとき、まず、最初に歴代王朝の名称を丸暗記させられた。殷、周、秦、漢、隋、唐、……。それぞれの王朝がいつごろなのか、どんな時代だったのか、いっさい知らずに、ただただ覚えた。そんなことをして何になるのだろうかと思ったが、王朝の名称と時代順が頭に入っていると、そのあと学んだ具体的な事象を整理し、一望するのにすごく役に立った。中国の壮大な歴史の全貌を頭のなかで一挙に思い浮かべてみるのは、なかなか爽快なものである。何十年もまえのことなので、もうはっきりとは王朝名を思い出せないが、あのときの爽快感だけは、いまでも明瞭に残っている。

日本人初のノーベル賞(物理学賞)の受賞者の湯川秀樹も、幼いころから漢文の素読を祖父にやらされたそうである。漢文の素読とは、意味がわからないまま、ただ漢文を声に出して読むことである。たとえば、「北の冥に魚あり。其の名を鯤と為う。鯤の大いさ、その幾千里なるを知らず。化して鳥と為るとき、其の名を鵬と為う。……」(『莊子』)と声に出して読む。意味もわからずに、ただただ読む。それは湯川少年にとってなかなかつらいことであったようだが、その後、大人の書物を読み始めるときに、おおいに役に立ったそうだ。漢字への慣れにより、文字への抵抗がまったくなかったのである。

このことに関連して、「単純提示効果」という面白い現象がある。同じものに何度も接していると、それを好ましく感じるようになるという現象だ。意味のわからないもの、たとえば無意味な綴り(kmwjtxのようなもの)でさえ、とにかく何度も接していると、好感度が増してくる。人間は馴染みのないものには不安を抱き、慣れ親しんだものには安心感を抱く傾向がある。広告を繰り返すのも、この人間の心理を利用している。

お坊さんになる人はよく経典の暗誦を行う。「……色即是空 空即是色 受想行識 亦復如是……」(『般若心経』)。漢文を書き下すこともなく、じかに音読みする。もちろん、意味はわからない。それでも、ひたすら繰り返し読み、おのずと暗誦していく。このような一見、無意味にみえることが、あとで経典の内容を学ぶうえで、すこぶる役に立つ。全文が頭に入っていることで、各部分の理解が容易になるのだ。

これと似たようなことは、私の専門の哲学でも起こる。哲学を勉強しはじめたころ、哲学の本は難解なので、なかなか最初から順に理解していくことができなかった。理解しがたい箇所につつかり、とりあえずそれを読み飛ばしてつぎへ進んでいくしかない。そうすると、そのつぎの部分の理解が十分でなくなる。それでも、仕方がないから不十分な理解のまま、さらにさきへ読み進めていく。すると、またしても理解しがたい箇所につつかる。このようなことを繰り返していると、そのうちほとんど意味がわからなくなり、もう読み進めることができなくなる。こうして途中で挫折する。しかし、挫折したままでは、哲学書全体の理解は叶わぬ夢になってしまう。

大事なことは、理解しようなどと思わずに、とにかく全文を読みきることだ。なまじ理解しようと思うから、理解できなくなると、挫折する。最初から理解を求めなければ、最後まで読みきることができる。意味がわからなくても、文字面だけでも結構楽しいものがある。それを頼りにとにかく読む。そして繰り返し読む。もちろん、そうしたところで、わからない箇所が多すぎるから、「読書百遍意自ずから通ず」というわけにはいかない。それでも暗記するくらい繰り返し読んでおけば、そのあと必死の理解を試みることで、何とか理解できるようになってくる。理解できないまま全文を読みきることが理解に至る必須の条件なのである。

(信原幸弘著『「覚える」と「わかる」: 知の仕組みとその可能性』より)

《問題》

課題文を読み、以下の指示に従って答えなさい。

- (1) 筆者が主張する暗記の意義について、200字以上300字以内で解答欄①に書きなさい。
- (2) 次の問いへの答えを、300字以上500字以内で解答欄②に書きなさい。

問: 丸暗記が通用しない学問にはどのようなものがあるか。そして、それに対してどのような勉強方法が有効か。